

大和郡山 防災ニュース 3.5月

このニュースは、市内で防災に関わる住民の皆さんに、様々な取組や防災情報を提供します。

ナラ・シェイクアウト (奈良県いっせい地震行動訓練) に参加しましょう



ナラ・シェイクアウトに参加しませんか！

ナラ・シェイクアウトは、個人、自主防災組織、自治会、職場、学校などの単位で、「その場」でご参加いただく防災イベントです。

実施日時 令和3年7月9日(金)午前10時30分

※7月9日って何の日？

西暦1854年(167年前)奈良に甚大な被害をもたらし、郡山でも死者150人を出したと伝えられる伊賀上野地震が発生した日です。毎年この日は奈良県の防災の日となっています。

※当日はどんな訓練をするの？

いざ地震の揺れがあったときに、自らの身を守る下記の(自助)訓練

「シェイクアウトの基本は！」

1. まずひくく！



2. あたまをまもり！



3. うごかない！



この3つの動作を「シェイクアウト」と言います。参加者はそれぞれの場所で、上記1・2・3の安全確保行動を

1分間行ってください！

※よく、「地震のときに、机にもぐり込んで、身を守るくらい、知ってるよ！」をおっしゃる方がいらっしゃいます。しかし、3年前の大阪北部地震のときもそうでしたが、いざ揺れが起こったとき、呆然と立ちつくす

方がたくさんおられました。頭で理解しているのと、体が反応することは違います。地震は合図もなく突然やってきます。この日の10時30分は、自宅で、職場で、学校で、地震に備えてみましょう！

詳しくは、奈良県ホームページ『ナラ・シェイクアウト（奈良県いっせい地震行動訓練）の実施について』をご覧ください！

さらにフラスワン！

地域・職場・学校等で、可能であれば、独自に避難訓練などを加えて実施してみましょう。

（例）地域の一時避難場所まで集まる避難訓練や安否確認訓練、初期消火訓練などを実施する。

※自治会等のご希望により、地震発生音声CDをお渡しいたします。



消防団員募集中！入団しやすい制度がスタートしました！

消防団は、東日本大震災などの大災害で「消火、救助、応急復旧活動等」に尽力し、地域になくってはならない存在として再認識され、平成25年には「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」が制定され、地域防災の中核的組織に位置づけられています。しかし、近年の社会情勢の変化で市内各分団でも消防団員の成り手が不足しており、新入団員がいないため、高齢団員が引退したくてもできないという状況も発生しています。そこで本市においても、消防団に入団しやすくするため、去る3月議会の条例改定において、市内に在勤・在学のみなさんにも入団していただける制度を新設いたしました。また、入団された消防団員が長く在籍していただくために、育児や家族の介護などの個人的事情が発生したとき、最長3年間団員を休業できる制度もスタートしました。消防団にご興味をお持ちの方、ぜひこの機会にご検討をよろしくお願い致します。



「自主防災組織」と「消防団」防災のつどい開催します！

地域の自主防災と消防団との顔の見える関係を目指して、平成28年度から開催している「『自主防災組織』と『消防団』防災のつどい」も今年6回目を迎えます。（昨年度第5回は『つどいマガジン』の発行での開催）今回は会場の密を避けるため、通常3回の開催を、5月13日から31日まで5回開催に分け、事前に自主防災組織に当日資料を同封するなど、短時間でわかりやすい『つどい』づくりに努めています。たくさんの自主防災組織のみなさんのご出席をお待ちしております。

**自治会などの防災出前講座依頼も受付中！
少人数でも訪問します。市民安全課までご相談ください**

このニュースは、市民安全課、市内の各支所、矢田コミュニティ会館、南部公民館で配布しています。また、市のHPでもご覧になれます

[大和郡山防災ニュース](#) 🔍 検索

消防団のニュースは、『大和郡山市消防団へようこそ！』をご覧ください

[大和郡山市消防団へようこそ](#) 🔍 検索

発行人 市役所市民安全課